

トランプ以後の世界 アベノミクスは 「戦時経済」へと 移行するのか

格差と分断を生み出し続けるグローバリズムと世界経済。これに対する抵抗が、ポピュリズムやナショナリズムへと誘導され、トランプ政権、イギリスのEU離脱、極右政権の台頭など、各国で混乱を招いています。これは、安保法制・武器輸出解禁・軍事研究を推進する安倍政権を担ぐ我が国も例外ではありません。このような状況下でアベノミクスが「戦時経済」化する危険性を指摘される経済学者・金子勝教授を招き、世界経済の緊張関係から、我々の置かれている情況を読み解きます。



講師：金子 勝

(慶應義塾大学経済学部教授)

1975年東京大学経済学部卒業後、東京大学大学院経済学研究科単位取得満期終了、財政学を専攻。1980年に東京大学社会科学研究所助手、茨城大学人文学部講師、法政大学経済学部助教授・教授を経て、2000年より現職。文化放送“大竹まことゴールデンラジオ”毎週金曜日にゲスト出演中。

著書に『負けない人たち—金子勝の列島経済探訪レポート』(2016年、自由国民社)、「日本病—長期衰退のダイナミクス」(2016年、岩波新書 児玉龍彦氏と共に)、『資本主義の克服「共有論」で社会を変える』(2015年、集英社新書)、ほか多数。

2017
4/7(Fri)
18:30~20:30
(18:00 Open)



東京大学工学部5号館1階51講義室
東京メトロ南北線東大前駅より徒歩5分

丸ノ内線本郷三丁目駅より徒歩10分
千代田線根津駅より徒歩10分

参加費無料・参加申込不要

主催：東京大学教職員組合

共催：戦争法廃止をめざす東大有志の会(代表：小森陽一総合文化研究科教授)

UT-CAS UT-CAS(安保法制廃止を求める東京大学人アピール実行委員会)

問い合わせ：東職書記局 03-5841-7971 syokikyoku@tousyoku.org <http://tousyoku.org/>